

キャッシュカードを盗まれる事件が発生



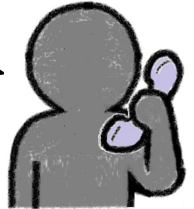
佐世保市内居住の女性が、警察官を名乗る犯人からキャッシュカードをすり替えられた上、盗まれて現金を引き出される事件が発生しました。その手口について紹介します。

キャッシュカードを盗み取る手口

① 被害者宅に警察官を名乗る者から電話がある。

犯人①

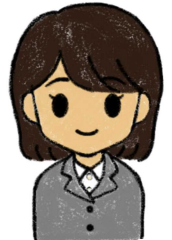
- ・ 詐欺グループを逮捕しました。
- ・ あなたの口座から現金が引き出されていることが分かりました。
- ・ 今から警察官が確認に行くので、持っているキャッシュカードと暗証番号を記載したメモ紙を用意しておいてください。



② 被害者宅に警察官を名乗る者が訪れ、封筒を渡される。

犯人②

- ・ この封筒に、キャッシュカードとメモ紙を入れてください。



③ 被害者が封筒にキャッシュカードとメモ紙を入れる。

- ・ 封印するので印鑑を持ってきてください。

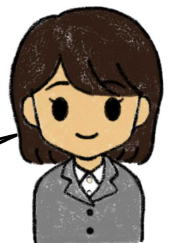
④ 被害者が印鑑を取りに行った際に、犯人が

犯人②

キャッシュカードとメモ紙が入った封筒を別の封筒とすり替える。

⑤ すり替えた封筒に印鑑を押させて被害者に手渡す。

- ・ また御連絡しますので、それまでは開封しないようにしてください。



犯人は、このような手口でキャッシュカード及び暗証番号が書かれたメモ紙を盗み取り、被害者の口座から現金を引き出します。

～被害に遭わないために～

- ・ 警察官を名乗る者であっても、同様の電話は詐欺を疑い、最寄りの警察署に確認しましょう。
- ・ 在宅時でも留守番電話に設定し、心当たりのない番号からの電話には出ないようにしましょう。